

# 令和6年度 教職員による内部評価 No.1(番号順)

		評価規準				4	3	2	1	平均	評価
教育目標	1	教育目標（誠実・自主・敬愛を基本とし、社会の発展に寄与できる人間の育成）は地域の期待とニーズに合っている。	94%	6%	0%	0%	3.9	A			
	2	教育目標は学校課題と合致している。	94%	4%	2%	0%	3.9	A			
	3	教育目標は生徒や学校・地域の実態を踏まえた内容となっている。	92%	6%	2%	0%	3.9	A			
	4	生徒や保護者・地域社会の意見・要望等を反映している。	46%	52%	2%	0%	3.4	B			
分掌 教職員	5	各分掌間の連携が図られている。	15%	65%	21%	0%	2.9	C			
	6	分掌の活動計画は、教育目標や重点目標を踏まえたものとなっている。	63%	29%	8%	0%	3.5	A			
	7	各分掌が自己評価を行い改善にむけて努力している。	44%	48%	8%	0%	3.4	B			
	8	教育方針である「文武両道」が生徒や保護者に十分理解されている。	10%	75%	15%	0%	3	B			
	9	全ての委員会が充分機能し、その役割を果たしている。	13%	77%	10%	0%	3	B			
	10	委員会での会議内容・連絡事項が職員に確実に伝達されている。	19%	77%	4%	0%	3.1	B			
	11	教職員が学校課題を把握している。	13%	75%	13%	0%	3	B			
	12	教職員が職務に意欲的に取り組める環境である。	6%	77%	15%	2%	2.9	C			
	13	人的配置は適切である。	6%	73%	19%	2%	2.8	C			
	14	公文書の收受・記入・点検・発送・保管を適切に行っている。	35%	63%	2%	0%	3.3	B			
	15	教職員としての自覚と誇りをもち、意欲的に職務に取り組んでいる。	50%	44%	6%	0%	3.4	B			
	16	特色ある学校づくりが展開されている。	31%	65%	4%	0%	3.3	B			
	17	学校の教育活動全般にわたって生徒や保護者に説明をしている。	44%	50%	6%	0%	3.4	B			
	18	教職員は、校内・外の研修会に積極的に参加するなど、意欲的に取り組んでいる。	8%	83%	8%	0%	3	B			
	19	教職員の間で、教育上の諸問題に対して、気軽に話し合う雰囲気がある。	15%	77%	8%	0%	3.1	B			
	20	教職員と生徒の間に信頼関係がみられる。	31%	67%	2%	0%	3.3	B			
	21	教職員の間で信頼関係がみられる。	17%	75%	8%	0%	3.1	B			
	22	生徒の人権を重んじ、生徒一人一人の理解を深める努力をしている。	38%	60%	2%	0%	3.4	B			
	23	教職員一人一人の役割が明確であり、担当者不在の場合でも、滞りなく機能する。	21%	69%	10%	0%	3.1	B			
生徒指導 諸教育活動	24	非行やいじめなどの生徒の問題行動を予防するために、普段から生徒の日常生活の行動を把握している。	53%	44%	2%	0%	3.5	A			
	25	教育相談に意欲的に取り組んでいる。	63%	35%	2%	0%	3.6	A			
	26	遅刻指導が全教職員共通理解のもとに行われている。	9%	81%	9%	0%	3	B			
	27	文化祭が生徒・教職員の手で運営され、充実したものとなっている。	72%	26%	2%	0%	3.7	A			
	28	体育祭が生徒・教職員の手で運営され、充実したものとなっている。	70%	28%	2%	0%	3.7	A			
	29	容儀指導について、教職員の指導に差異がない。	5%	84%	12%	0%	2.9	C			
	30	部活動活性化のために各部とも目標を設定し努力している。	12%	86%	2%	0%	3.1	B			
	31	生徒会活動に教職員が協力的に取り組んでいる。	40%	58%	2%	0%	3.4	B			
	32	部活動における教師と生徒、生徒相互の信頼関係が成り立っている。	37%	60%	2%	0%	3.3	B			
	33	部活動への参加率（加入率ではなく）は満足できるものである。	9%	86%	2%	2%	3	B			
	34	登下校の安全や交通事故防止のために、積極的な指導を行っている。	16%	81%	2%	0%	3.1	B			
	35	生徒の基本的生活態度は期待通りのものである。	12%	84%	5%	0%	3.1	B			
	36	ボランティア活動が活発に行われている。	44%	51%	5%	0%	3.4	B			
家庭 公表	37	家庭との連携が図られている。	30%	70%	0%	0%	3.3	B			
	38	P T A活動を充実させるために、積極的な努力や工夫をしている。	21%	79%	0%	0%	3.2	B			
	39	学校の行事や取り組みに、保護者が気軽に参加出来るような体制が出来ている。	40%	60%	0%	0%	3.4	B			
	40	保護者や地域住民が、気軽に学校を訪問できるように配慮している。	30%	70%	0%	0%	3.3	B			
経理 評議員	41	保健室の利用が適切に行われている。	81%	16%	2%	0%	3.8	A			
	42	教育活動の結果を公表している。	58%	42%	0%	0%	3.6	A			
	43	金銭・物品の出納は、適切な手続に従って行っている。	75%	19%	6%	0%	3.7	A			
	44	省エネに教職員がまじめに取り組んでいる。	35%	63%	2%	0%	3.3	B			
	45	学校評議員制度の意義について、教職員及び保護者が共通理解をしている。	21%	75%	4%	0%	3.2	B			
	46	評議員制度が学校改善に充分機能している。	19%	77%	4%	0%	3.1	B			
教務 教科	47	視聴覚機器の管理が適切に行われていて活用しやすい状況にある。	58%	33%	9%	0%	3.5	A			
	48	個人情報の取り扱いについては充分配慮している。	81%	19%	0%	0%	3.8	A			
	49	生徒の進路や興味・関心を配慮し、多様な選択科目を設けている。	65%	35%	0%	0%	3.7	A			
	50	授業時間（50分）はきちんと守られている。	76%	24%	0%	0%	3.8	A			
	51	教科指導は生徒の実態を踏まえたものになっている。	74%	26%	0%	0%	3.7	A			
	52	生徒の学力や興味・関心などの実態を踏まえた教材の精選、開発に努めている。	88%	12%	0%	0%	3.9	A			
	53	年間授業日数や各教科の授業時間数を確保する為の体制が出来ている。	79%	19%	0%	2%	3.7	A			
	54	生徒一人一人の基礎学力を高めるために、個に応じた指導を工夫・実践している。	81%	16%	2%	0%	3.8	A			
	55	教育課程及び学校生活の内容に関して、中学生に説明する機会が設定されている。	86%	14%	0%	0%	3.9	A			
	56	学習でつまづいた生徒を見逃さずに指導している。	33%	65%	2%	0%	3.3	B			
進路 図書 設備	57	進路指導は生徒や地域の実態に応じたものである。	77%	23%	0%	0%	3.8	A			
	58	進路指導は全教職員が連携して指導できる体制を整えている。	70%	30%	0%	0%	3.7	A			
	59	進路指導は生徒の能力・適性を活かし、自己実現が図れるように行っている。	60%	40%	0%	0%	3.6	A			
図書 設備 危機管理	60	図書室が活用されている。	28%	63%	9%	0%	3.2	B			
	61	学校施設・設備は大切に扱われている。	38%	56%	6%	0%	3.3	B			
	62	緊急時などに、家庭や関係諸機関への連絡がすぐ取れるように資料（緊急マニュアル等）を整備している。	88%	8%	4%	0%	3.8	A			
	63	危機管理に対して共通理解をもって、生徒の健康や安全に対して配慮している。	83%	13%	4%	0%	3.8	A			
	64	災害や事故防止のための管理体制が整っている。	81%	19%	0%	0%	3.8	A			
	65	防災マニュアルが整備されていて、教職員に周知徹底されている。	79%	21%	0%	0%	3.8	A			

集計人数 38 名

評価の4、3、2、1について  
 4…よくあてはまる  
 3…ややあてはまる  
 2…あまりあてはまらない  
 1…まったくあてはまらない

3.5以上: A  
 3.0以上: B  
 2.5以上: C  
 0.0以上: D

# 令和6年度 教職員による内部評価 No.2(項目別)

項目番号		評価項目						平均	評価
項目別	内部		4	3	2	1			
目標	1	1	教育目標（誠実・自主・敬愛を基本とし、社会の発展に寄与できる人間の育成）は地域の期待とニーズに合っている。	94%	6%	0%	0%	3.9	A
	1	2	教育目標は学校課題と合致している。	94%	4%	2%	0%	3.9	A
	1	3	教育目標は生徒や学校・地域の実態を踏まえた内容となっている。	92%	6%	2%	0%	3.9	A
	1	4	生徒や保護者・地域社会の意見・要望等を反映している。	46%	52%	2%	0%	3.4	B
授業	2	47	視聴覚機器の管理が適切に行われていて活用しやすい状況にある。	58%	33%	9%	0%	3.5	A
	2	49	生徒の進路や興味・関心を配慮し、多様な選択科目を設けている。	65%	35%	0%	0%	3.7	A
	2	50	授業時間（50分）はきちんと守られている。	76%	24%	0%	0%	3.8	A
	2	51	教科指導は生徒の実態を踏まえたものになっている。	74%	26%	0%	0%	3.7	A
	2	52	生徒の学力や興味・関心などの実態を踏まえた教材の精選、開発に努めている。	88%	12%	0%	0%	3.9	A
	2	53	年間授業日数や各教科の授業時間数を確保する為の体制が出来ている。	79%	19%	0%	2%	3.7	A
	2	54	生徒一人一人の基礎学力を高めるために、個に応じた指導を工夫・実践している。	81%	16%	2%	0%	3.8	A
	2	56	学習でつまづいた生徒を見逃さずに指導している。	33%	65%	2%	0%	3.3	B
生徒指導	3	24	非行やいじめなどの生徒の問題行動を予防するために、普段から生徒の日常生活の行動を把握している。	53%	44%	2%	0%	3.5	A
	3	25	教育相談に意欲的に取り組んでいる。	35%	63%	2%	0%	3.3	B
	3	26	遅刻指導が全教職員共通理解のもとに行われている。	50%	44%	6%	0%	3.4	B
	3	29	容儀指導について、教職員の指導に差異がない。	5%	84%	12%	0%	2.9	C
	3	34	登下校の安全や交通事故防止のために、積極的な指導を行っている。	16%	81%	2%	0%	3.1	B
	3	35	生徒の基本的な生活態度は期待通りのものである。	12%	84%	5%	0%	3.1	B
進路指導	4	57	進路指導は生徒や地域の実態に応じたものである。	77%	23%	0%	0%	3.8	A
	4	58	進路指導は全教職員が連携して指導できる体制を整えている。	70%	30%	0%	0%	3.7	A
	4	59	進路指導は生徒の能力・適性を活かし、自己実現が図れるように行っている。	60%	40%	0%	0%	3.6	A
特別活動	5	27	文化祭が生徒・教職員の手で運営され、充実したものとなっている。	72%	26%	2%	0%	3.7	A
	5	28	体育祭が生徒・教職員の手で運営され、充実したものとなっている。	70%	28%	2%	0%	3.7	A
	5	30	部活動活性化のために各部とも目標を設定し努力している。	12%	86%	2%	0%	3.1	B
	5	31	生徒会活動に教職員が協力的に取り組んでいる。	40%	58%	2%	0%	3.4	B
	5	32	部活動における教師と生徒、生徒相互の信頼関係が成り立っている。	37%	60%	2%	0%	3.3	B
	5	33	部活動への参加率（加入率ではなく）は満足できるものである。	9%	86%	2%	2%	3	B
	5	36	ボランティア活動が活発に行われている。	44%	51%	5%	0%	3.4	B
	5	60	図書室が活用されている。	28%	63%	9%	0%	3.2	B
危機管理	6	41	保健室の利用が適切に行われている。	81%	16%	2%	0%	3.8	A
	6	48	個人情報の取り扱いについては充分配慮している。	81%	19%	0%	0%	3.8	A
	6	61	学校施設・設備は大切に扱われている。	38%	56%	6%	0%	3.3	B
	6	62	緊急時などに、家庭や関係諸機関への連絡がすぐ取れるように資料（緊急マニュアル等）を整備している。	88%	8%	4%	0%	3.8	A
	6	63	危機管理に対して共通理解をもっており、生徒の健康や安全に対して配慮している。	83%	13%	4%	0%	3.8	A
	6	64	災害や事故防止のための管理体制が整っている。	81%	19%	0%	0%	3.8	A
	6	65	防災マニュアルが整備されていて、教職員に周知徹底されている。	79%	21%	0%	0%	3.8	A
経理	7	43	金銭・物品の出納は、適切な手続に従って行っている。	75%	19%	6%	0%	3.7	A
	7	44	省エネに教職員がまじめに取り組んでいる。	35%	63%	2%	0%	3.3	B
家庭連携	8	8	教育方針である「文武両道」が生徒や保護者に十分理解されている。	10%	75%	15%	0%	3	B
	8	17	学校の教育活動全般にわたって生徒や保護者に説明をしている。	44%	50%	6%	0%	3.4	B
	8	37	家庭との連携が図られている。	30%	70%	0%	0%	3.3	B
	8	38	P T A活動を充実させるために、積極的な努力や工夫をしている。	21%	79%	0%	0%	3.2	B
	8	39	学校の行事や取り組みに、保護者が気軽に参加出来るような体制が出来ている。	40%	60%	0%	0%	3.4	B
	8	40	保護者や地域住民が、気軽に学校を訪問できるように配慮している。	30%	70%	0%	0%	3.3	B
地域連携	9	16	特色ある学校づくりが展開されている。	31%	65%	4%	0%	3.3	B
	9	42	教育活動の結果を公表している。	58%	42%	0%	0%	3.6	A
	9	45	学校評議員制度の意義について、教職員及び保護者が共通理解をしている。	21%	75%	4%	0%	3.2	B
	9	46	評議員制度が学校改善に充分機能している。	19%	77%	4%	0%	3.1	B
	9	55	教育課程及び学校生活の内容に関して、中学生に説明する機会が設定されている。	86%	14%	0%	0%	3.9	A

集計人数 38人

評価の4、3、2、1について  
 4・・・よくあてはまる  
 3・・・ややあてはまる  
 2・・・あまりあてはまらない  
 1・・・まったくあてはまらない

3.5以上: A  
 3.0以上: B  
 2.5以上: C  
 0.0以上: D

# 令和6年度 教職員による内部評価 No.3

<見方> 良い評価 4→3→2→1 悪い評価

